

## INDEX

### 1 経済学部の取り組みを紹介

他の学部・研究科のFD活動をシリーズで紹介していきます。

目からうろこの内容もあるかもしれません。FD活動にお役立てください。

### 2 学習支援ハンドブック2014、FD学生の声コンクール2013新聞発行のご紹介

新入生むけの初年次教育用に内容を特化して、昨年度までの内容を大幅に増補・改訂して2014年度版を発行しましたので、ご紹介します。

### 3 期首・期中アンケートのご紹介

4月8日の授業開始にあわせて、「授業改善アンケート」を用意しています。是非、ご利用ください。

## 発行：

法政大学教育開発支援機構  
FD推進センター

ホームページ

[http://  
www.hoseiyoiku.jp/fd/](http://www.hoseiyoiku.jp/fd/)

問い合わせ先

fd-jimu@hosei.ac.jp

学部・研究科の取り組み掲載のご要望、承ります。

平素はFD推進センターの活動にご協力いただき、ありがとうございます。

現在、FD推進センターでは、授業改善アンケートやシンポジウム等のイベントを実施しておりますが、FD推進センターの活動以外にも、各学部・研究科等組織においてはFDに関する取り組みが実施されていることと存じます。

このたびFD推進センターでは2014年度より、学内の各教学単位によるFDへの取り組み事例の情報を収集し、FD推進センターで行っているFD活動とともに情報発信を行うことを目的に『FD推進センターNewsletter』を発行いたします。記念すべき第一号は、経済学部の取り組み事例を紹介します。

## 1 経済学部の取り組みを紹介！

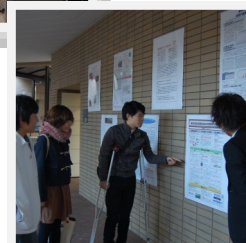
経済学部ではFD活動の一環として様々な取り組みをしてきています。ここではそのいくつかを紹介いたします。

### 入門ゼミ

初年次教育の一つである「入門ゼミ」は、専任教員が担任として各クラスを受け持つ経済学部の特徴的な授業です。同授業では、文献の読み方をはじめ、レポートの書き方、プレゼンの手法、ディスカッションの仕方といった大学入門的な内容を取り扱っています。また、担当教員の専門をいかしつつも、共通シラバスを用いて内容の平準化を図っています。その際、参考文献として「学習支援ハンドブック」もおおいに活用しています。さらに、毎学期の始めには担当者会議を開催して方向性のすり合わせやノウハウ・課題の共有化も進めています。

### 三大大会

学生による日頃の研究成果の発表の場として、「学生ディベート大会」、「学生研究報告大会」、「学生プレゼン大会」を毎年開催しています。各大会は学生が主体となって企画・運営し、教員や同窓会の方々も審査員に加わる学部をあげてのイベントです。「学生ディベート大会」と「学生プレゼン大会」はゼミ対抗のコンペ色が強い大会である一方、学会報告スタイルで行われる「学生研究報告大会」は純粋な学術報告の場として、ゼミを問わずすべての経済学学生に報告の機会を提供しています。同時に、同大会の直後にゼミ選考が始まることから、各ゼミによるポスター報告も行われるなど、1年生によるゼミ選びの場としても機能しています。



### 外部講師による講演会

教授会メンバーに対する定期的な講演会も毎年開催しています。2013年度は本学部OBでもある元NHKアナウンサーの風見雅章氏におこしいただき、「わかりやすい講義 ～的確な情報伝達～」を開催しました。放送のノウハウをいかした発声方法や「言葉」に重点を置いた授業構成のアドバイスを受けたほか、学部教員によるロールプレイを行うなど、ユニークかつ効果的な講演会でした。

## 2 学習支援ハンドブック2014/F D学生の声コンクール2013新聞を発行しました

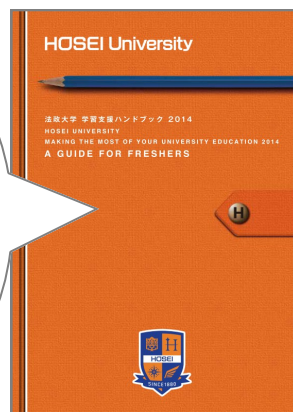
学習支援ハンドブック2014、FD学生の声コンクール2013新聞を発行しました。昨年度、各学部執行部に学習支援ハンドブックの使用状況および内容についてのアンケートにご協力いただきましたその結果内容をもとに、2014年度版は改訂を行っております。

★変更点1 初年次教育により特化した内容に改定いたしました。新入生用のガイドブックとして、初年次教育の授業内でもご活用ください。

★変更点2 今まで、学習支援ハンドブックに掲載していた「FD学生の声コンクール受賞作品」については、新聞形式で別刷りにしました。

### 学習支援ハンドブック

版型をA5サイズに変更し、学生も携帯しやすくなりました。初年次教育の授業などで、「オレンジ色の手帳デザイン」の冊子を次の授業で持ってきてくださいとアナウンスしてご活用いただければと思います。



▲学習支援ハンドブック2014 (A5判)

### ■TOPICS

- ・授業支援システム利用案内の増補
- ・教員へのEメールマナー（コラム）の新設
- ・ラーニング commons の紹介（コラム）の新設
- ・レポートの書き方の大幅増補  
アイディアのまとめかた（ブレインストーミング・クラスタリングによるもくじ作成）/ 先行研究の引用方法（引用と自論の区別）/ パラグラフ・ライティング/ レポート書式例（注で補足と文献情報を扱う場合/ 脚注と文献情報は別に扱う場合）/ レポートの文章作法
- ・情報収集の方法を図書館サービスと共に紹介
- ・FD推進センターHPに、PDFファイルを掲載  
授業に必要な部分だけを印刷して利用できます。

法政 学習支援ハンドブック 検索



▲FD学生の声コンクール2013新聞（タブロイド版）

## 3 期首・期中アンケートがはじまります！

授業期間を期首（初回授業）、期中（期首・期中以外の期間）、期末（授業終了までの3週）の3期間に分けて、授業改善アンケートを実施しています。期首・期中アンケートは、リアクションペーパーのように任意で授業内に学生へアンケートを実施し、フィードバックを得ることができ、さらなる授業改善にご活用いただけます。

### Q 誰が期首・期中アンケートを利用できるのですか？

授業を担当している教員は、どなたでも利用可能です。アンケート用紙は、教室・講師室に配置しています。

### Q 集計は、FD推進センターでやってもらえるのですか？

アンケート用紙はそのままお持ち帰りいただくことも、集計をFD推進センターに依頼することも可能です。集計をご希望の場合には、教室・講師室にお申し出ください。翌週を目途に結果をお渡しいたします。またご希望によりデータもお渡しいたします（状況によっては、一週間以上集計にお時間を要することがございますが、予めご了承ください）。

### フィードバックが早い→授業改善への即効活用

詳細は、別途ご案内いたします

#### 期首：初回授業

任意

【概要】学生の履修動機など、授業開始時の学生の意識を知ることができるマークシート式のアンケート（A票）です。

#### 期中：いつでも利用可能

任意

【概要】指定質問用（B票）は、授業速度や講義内容、板書等の理解度など学生の意識を確認するマークシート式のアンケートです。授業期間中、何度でも利用できます。

#### 期末：春学期：7月 秋学期：12～1月

必須

【概要】授業の理解度等を確認するためのアンケートです。授業終盤の3回の授業のうち1回を選び、授業内の最後20分を使って実施します。

【集計方法】業者にてアンケートを集計し、後日結果レポートを郵送します。また、大学全体の集計結果をFD推進センターのHPに掲載します。